

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年12月22日

計画の名称	芦屋町における大規模盛土造成地の耐震化の推進												
計画の期間	令和08年度 ～ 令和08年度（1年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	芦屋町												
計画の目標	第一次スクリーニングの結果、優先度の高い大規模盛土造成地については、住宅地や緊急輸送道路に指定されている道路に被害を及ぼす恐れがあることから、第二次スクリーニングを実施し、安全性把握に関する詳細調査（ボーリング調査や安定計算等）を行う。 また、調査結果に基づき、危険と判断された場合には必要な安全対策を早期に行い災害の防止を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	28	A	28	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8		R8
1	優先度の高い大規模造成地について第二次スクリーニングを実施し安全性を把握する。			
	優先度の高い大規模盛土造成地の安全把握率 （把握率）＝（優先度の高い大規模盛土造成地の安全性を把握した箇所数）／（優先度の高い大規模盛土造成地の箇所数）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	芦屋町	直接	芦屋町	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニングの実施	芦屋町	■					28		－
												小計					28		
											合計						28		